

## 医療経済実態調査（保険者調査）について

# 保険者調査の概要

医療保険の保険者の財政状況の実態を把握し、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備することを目的とし、次の2種類の調査を行っている。

## 決算事業状況に関する調査

- 調査対象：各医療保険制度の各保険者（悉皆調査）
- 調査項目：被保険者数、標準報酬月額、保険給付等に関する状況、決算収支状況、保険料率及び財産の状況等
- 調査方法：各保険者等の事業報告、決算報告及び財務諸表等を集計

## 土地及び直営保養所・保健会館に関する調査

- 調査対象：組保管掌健康保険及び共済組合の各保険者（悉皆調査）
- 調査項目：土地に関する施設の種類の種類、面積、帳簿価格等及び直営保養所・保健会館に関する施設の種類の種類、建物の状況、利用状況等
- 調査方法：厚労省より郵送及びメールにより調査票を業者委託により送付し、紙（郵送、FAX）または電子（e-Gov、メール）により回答

# 保険者調査の重点化について

## 現状

- 保険者調査においては、「決算事業状況に関する調査」（以下、「決算調査」という。）と「土地及び直営保養所・保健会館に関する調査」（以下、「土地建物調査」という。）の2種類の調査を行っている。
- 決算調査については、制度間の収支状況などを把握するための重要な基礎資料となっている。また近年では、制度全体での状況のみならず、報酬、保険料率、準備金等の保険者間の格差について重要度が増しており、より詳細な分析が求められていると考えられる。
- 一方、土地建物調査については、昨今の状況として、土地建物の保有組合数は減少傾向。また、直近では横ばい傾向にあり、大きな変動がない。

### ※土地建物保有組合数

2000年度末	健康保険組合745（全体の約50％）	共済組合25（全体の約32％）
2020年度末	健康保険組合322（全体の約23％）	共済組合17（全体の約20％）

## 検討事項

- 保険者調査については、決算調査及び土地建物調査を一本化し、現状の制度別の収支分析だけでなく、保険者ごとの報酬、保険料率や収支状況などについて総合的な分析を行うなど、決算状況の分析に重点を置いたものとするについてどう考えるか。



# (参考) 土地建物調査の近年の動向

保有組合数は減少、近年は横ばい傾向。

